

# 3 仙台市ケヤキ並木

宮城県 仙台市

杜の都仙台を代表する並木道。四季折々の美しさで市民に親しまれているほか、七夕まつりパレードもこの通りを利用。新しく市民からの寄附による冬枯れの並木に咲く光の花のイベントは市民を魅了。



仙台市は、東北最大の都市で、今日の礎は一六〇一年伊達政宗によって築かれた。仙台ケヤキ並木は、仙台駅からまっ

すぐ西に伸びる青葉通と市役所前の定弾寺通をいい、いずれも仙台を代表する美しい並木通りである。通りの誕生は政宗の時代にさかのぼるが、現在のケヤキ並木の通りは、戦災復興の際作られたもので仙台市道路美化委員会により、清掃等道路の環境保全および美化が進められている。

このケヤキ並木は、季節ごとの美しさで仙台の人々に親しまれている。春はまばゆいまでの青葉。夏は通りをすっぽり包んでしまう並木の作る木陰。秋はひらひら舞う落葉。そして、冬は、新しい風物詩として、「光のページェント」が加わった。毎年、七夕まつりのパレードも、この通りをねり歩く。

## データボード③

- ① 宮城県仙台市
- ② 仙台市役所 ☎022-261-1111
- ③ 青葉通 (1.50km)、定弾寺通 (0.63km)
- ④ ケヤキ、ブロンズ像等
- ⑤ 青葉まつり、七夕まつり、SENDAI光のページェント